

講義の
ご案内

国際連合広報センター広報官

妹尾 靖子氏

「SDGsを考える」-世界を変える17の目標

埼玉大学国際本部国際開発教育研究センターでは、SDGs(持続可能な開発目標)について、埼玉大で学ぶ皆さんに一層の理解を深めてもらうため、この度、国連広報センター広報官に講義していただく機会を設けました。



6月30日(木) 10:40~12:10
全学講義棟1号館 205講義室

本講義は、基盤科目「開発と援助の潮流」の一環として行いますが、どなたでも参加できますので、授業を受講していない学生や教職員のみならず、是非お越しください。

講演者略歴: 妹尾 靖子(せのお やすこ)氏

津田塾大学学芸学部国際関係学科 卒業後、
米国テキサス州立大学オースチン校中東研究所へ留学し修士号取得

- 1988年 国連パレスチナ難民救済事業機関 (UNRWA) 渉外・広報官として勤務
その後、同機関のガザ病院設立プロジェクトの企画官
- 1992年 国連薬物統制計画 (UNDCP、現UNODC) 渉外・広報官
- 1994年 国連モザンビーク活動 (ONUMOZ)の国際選挙監視員として参加
- 1995年 10月より国連広報センターの広報官に就任



国連アカデミックインパクトの加盟校である埼玉大学では、教育、研究や、開発途上国における開発協力事業への参画を通して、これら目標を達成するために協力しています。

問合せ先: 国際開発教育研究センター HP: <http://park2.saitama-u.ac.jp/~certid/>